

## 公益財団法人 日本賃貸住宅管理協会の概要、活動実績について

### 【目的】

賃貸住宅が住生活の安定の確保及び向上の促進において重要な役割を担っていることに鑑み、賃貸住宅における健全かつ専門的な運営・管理業務の確立並びに普及を通じて、賃貸住宅市場の整備・発展を図り、豊かな国民生活の実現に寄与することを目的とする。

### 【事業】

- (1) 賃貸住宅の運営・管理業務に関する調査研究
- (2) 賃貸住宅の運営・管理業務の標準化及び居住ルールの確立
- (3) 賃貸住宅の運営・管理従事者等の育成・指導
- (4) 賃貸住宅の居住者、所有者、管理者、近隣住民等に対する相談業務、関係者間の調整
- (5) 上記(1)～(4)に掲げる事業に関する業務の受託
- (6) 賃貸住宅管理受託者又は委託者に対する預り家賃、敷金等を保全するための保証事業
- (7) その他当協会の目的を達成するために必要な事業

### 【協会の歴史】

- 平成 3 年(1991 年) 11 月 全国賃貸管理業協会(全管協)設立
- 平成 4 年(1992 年) 5 月 賃貸住宅管理協会(住管協)設立
- 平成 7 年(1995 年) 4 月 全管協と住管協が統合。日本賃貸住宅管理業協会(日管協)を設立
- 平成 13 年(2001 年) 3 月 財団法人日本賃貸住宅管理協会を設立(国土交通省所管)
- 平成 24 年(2012 年) 4 月 公益財団法人日本賃貸住宅管理協会に移行(内閣府所管)

### 【活動実績】

- 賃貸住宅に関わる借主、貸主、管理業者等へのサポート
  - ・相談窓口の設置
  - ・貸主へ最先端の情報を提供
    - 賃貸住宅の住環境向上セミナー(国土交通省後援事業)の実施
  - ・入居者の快適な賃貸ライフをサポート
    - 入居者向け生活支援マニュアル“住まいのしおり”発行
  - ・外国人部屋探しガイドブックの発行
- 賃貸住宅を取り巻く専門分野の研究
- 充実したブロック・支部活動
  - ・47都道府県に支部を要し、近隣支部同士の集合体を14ブロックでまとめ、各地域で活発な活動を実施
- 賃貸住宅の運営・管理に関する調査・研究
- 賃貸住宅の運営・管理従事者の人材研究